

どうしてできたの？

大昔、地下深くにあったマグマが冷えて固まった岩の割れ目に水が入り込んで風化し、岩になったのです。さらに雨によって、間の土砂が流されて、この不思議な景観が生まれました。

久井岩海
 〒三原市久井町吉田
 TEL/0848-64-9234
 (三原市教育委員会文化課)



企画展「久井岩海」のせき
 開催期間 2/2~3/28

三原市久井歴史民俗資料館では、久井岩海の成り立ちや不思議、魅力を学べる特別展が開催されます。岩海見学の際に、ぜひ立ち寄ってみて！

三原市久井町下津1397
 TEL/0847-32-7139
 8/10:00~17:00
 休/月曜(祝日の場合は翌日)
 12月28日~1月4日
 料/無料

小学校を改装してのぞいて！

国の天然記念物である「久井岩海」は、ゆるい谷に沿って直径1~7mの岩がゴロゴロと転がっています。山の中に突如現れる奇妙な風景、岩に耳を当てると水が流れる音が聞こえてきます。この水の行方や水源、深さなどはまだに明らかにされていないのです。

マメちしき

広島県内には「久井岩海」のほかに、野呂山(尾道市)、矢野岩海(府中市)、仏谷岩海(尾道市)などの岩海があります。ごもたさは久井が一番。日本でも最大級の岩海なんだとか！

Q1 世羅町甲山にある桜や紅葉は有名なお寺の前には？

Q2 久井岩海にある岩は、大きなもので〇mにもなる。水が流れる音が聞こえる。

Q3 岩海の岩に耳を当てると〇〇の音が聞こえる。

今高野山

春は桜、秋は紅葉の名所、世羅町甲山地。古くは鎌倉時代以降、糸州高野山の所領でした。そのため、この地に高野山の別格本山として建立されたのが「今高野山(お寺)」。たくさん文化財が残されています。



大田庄歴史館 (おとだの庄しんくわん)

〒世羅郡世羅町大字甲山159
 TEL/0847-22-4646
 営/10:00~17:00(入館受付は16:30迄)
 休/月・火・木曜、12月29日~1月3日
 *特別展開催中の木曜は開館
 料/大人210円、子ども100円

大田庄は平安時代末期に後白河上皇の荘園(耕作地)として経営され、平家が管理していました。以降は今高野山の所領とされ、ここで獲れた米は尾道まで運ばれ、船に積み込まれて年貢として納められていたとされています。

世羅町役場からほど近い「今高野山」にも、この大田庄歴史館。この地は平安時代から始まった大規模な荘園(荘園)だったのです。歴史館では成り立ちをはいぬ、今高野山と共に歩んできた世羅地域の歴史を、さらさらとご紹介いたします。また常設展のほかにも、定期的に特別展なども開催されていきます。

三原市歴史民俗資料館の「久井岩海」について詳しく解説しています。この本を読むだけで、ミハラッセのことが丸わかり！